

SPINNER by SPIRAL

スパイラルの Web マガジン「SPINNER」

2020 年 4 月 1 日スタート！

<https://spinner.fun>

今年、創業 35 周年を迎えるスパイラル／株式会社ワコールアートセンターは、Web マガジン「SPINNER（スピナー）」をスタートします。

これまで「生活とアートの融合」をテーマに、展覧会やイベント、まちづくり、ものづくりなど、アーティストたちの豊かな発想を活用した多彩な事業を手がけてきたスパイラル。「SPINNER」は、こうした多種多様な人たちとの出会いと交流をより深め、多角的なカルチャーシーンの発展に寄与する、Web マガジンです。

初代編集長は、モデル・エッセイ・写真・ペインティングなど幅広い分野での活動が注目を集める前田エマを迎え、フレッシュな感性で、多様なコンテンツをご紹介します。展開するコンテンツは、時代の座標軸となり、周囲を巻き込む様々な活動をされている方に焦点を当てた対談やインタビューなどのオリジナル記事、スパイラルとつながりのある方々「SPINNERS（スピナーズ）」によるエッセイや詩、写真、ドローイング、ラジオなどのほか、スパイラルで行なうトークイベントのレポートも掲載。リアル（SPIRAL）とバーチャル（SPINNER）双方を往来可能な新たなコミュニティを創出します。

ぜひ「SPINNER」を訪れ、新たなオンライン上の出会いにご期待ください。



編集長メッセージ

いつか空っぽになったとき
心に折り重なった言葉やイメージの匂いたちを
丁寧にひっぱりだし、眺めたりして
私はそれを空気にのせて、隣人に話すだろう。

「SPINNER」

ここがたくさんの、拾い集めたいくなるような景色であふれますように。

SPINNER 編集長 前田エマ

前田エマ Emma Maeda

1992 年神奈川県出身。東京造形大学在学中からモデル、エッセイ、写真、ペインティングなど幅広い分野での活動が注目を集める。現在は雑誌、WEB 等でアート・服など様々なジャンルをテーマに連載を担当している他、ラジオパーソナリティも務める。新たに Youtube 連載「エマ散歩 話してちょうだい」がスタート。

■SPINNER の運営、掲載記事に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

SPINNER 編集部（東京都港区南青山 5-6-23 スパイラル内）E-mail spinner@spiral.co.jp

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 金子朱

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 E-mail press@spiral.co.jp

spiral.

コンテンツラインナップ

2020 年 4 月 1 日現在

オープニング特別対談

詩、美術、ファッション、音楽、写真、舞踏、メディアなど多彩なジャンルで活躍する方々をゲストにお迎えし、それぞれの「軸」について語っていただく対談シリーズ。



保坂健二郎×和田彩花



佐内正史×御徒町風



蓮沼執太×haru.



塩塚モエカ×梅川壱ノ介



藤澤ゆき×小林エリカ



谷川俊太郎×前田エマ

公開中の対談

谷川俊太郎（詩人）×前田エマ（SPINNER 編集長／モデル） 2020.04.01 公開

88 歳になってもなお精力的に執筆活動をされている谷川俊太郎と、おしゃべりが大好きで楽しいことを人に伝えたい気持ちで溢れる 27 歳の前田エマの対談では、歳の差は 60 歳あるものの、まるで昔からずっと仲良しでお茶飲みともだちだったかのような二人が「人生の軸」について語り合いました。

藤澤ゆき（テキスタイルデザイナー）×小林エリカ（作家／漫画家） 2020.04.08 公開

美大の学生時代から自身のテキスタイルレーベル「YUKI FUJISAWA」を立ち上げ、アートピースとしての服作りを行うことと並行して舞台の衣装デザインや企業へのデザイン提供など幅広い活動をする藤澤ゆきと、父親の日記とアンネ・フランクの日記を携えて旅に出た代表作の小説『親愛なるキティーたちへ』や放射能 115 年の歴史を紐解きながら国や時代を超えてそこに関わってきた人たちがどう“見えないもの”と対峙してきたかを描いた漫画『光の子ども』を発表しつつ、現代アーティストとして同じ問題意識と向き合う作品を発表し続ける小林エリカ。幅広い活動をする芯を持った 2 人が考える軸とは。

塩塚モエカ（ミュージシャン）×梅川壱ノ介（舞踏家） 2020.04.15 公開

伝統芸能と音楽。分野は違っても表現するという点で共通点が多い二人の対談は、共感しあうことも多く、お話の中で何度か出てきたキーワードは「ネガティブ」。暗いイメージとも言えるこの言葉を、二人は人生の軸にしているのでしょうか。

今後のラインナップ

2020.04.22 公開予定 蓮沼執太（音楽家）×haru.（HIGH(er)magazine 編集長）

2020.04.29 公開予定 佐内正史（写真家）×御徒町風（作詞家）

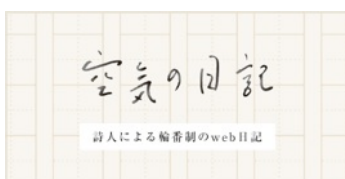
2020.05.06 公開予定 保坂健二郎（東京国立近代美術館主任研究員）×和田彩花（アイドル）

SPINNER 編集長 前田エマによるラジオ番組や詩人による web 日記をはじめ、日々の出来事を綴ったさまざまなコンテンツをお届けします。



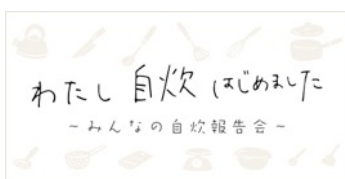
エマらじお

編集長・前田エマがお送りする、月刊ラジオ番組。
いま気になるモノやコト、素敵なゲストのご紹介をしています。



空気の日記

詩人による輪番制の web 日記。その日の出来事とその時の感情を簡潔に記していく「空気の叙事詩」です。毎日更新。



みんなの自炊報告会

自分のための、ごはんづくり「自炊」。自炊ビギナーから、ベテランまで。画像やレシピとともにみんなの自炊録を集めて紹介します。



交換日記

ものを作るのが好きな4人（前田エマ、グラフィックデザイナー脇田あすか、アーティスト kaho iwaya、安藤晶子）がイラストや文章で綴る、交換日記。



utakata

写真家・石田真澄が iPhone で撮った一ヶ月。

SPINNER 概要

サイト公開：2020 年 4 月 1 日

運営：株式会社ワコールアートセンター

企画：スパイラル

URL：<https://spinner.fun>

Instagram: @spinner_spiral

SPINNER 編集部

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 （スパイラル／株式会社ワコールアートセンター内）

E-mail spinner@spiral.co.jp

SPINNER 創刊にあたり

スパイラルは、今年 35 周年を迎えました。「生活とアートの融合」をコンセプトに、多くのアーティスト、クリエイターの皆様とともに新しい表現と文化のフィールドの開拓に挑戦してきました。

このたび創刊する「SPINNER」は、これまでご縁のあった皆様と、これからの活躍が期待される若いアーティストたちが出会うプラットフォームにしていきたいと考えています。

いま、新型コロナウイルスの影響は甚大で、文化を支える皆様と同様に、スパイラルも、文化を発信する仕組みそのものを変えていかねばならない岐路に立たされています。こういうときだからこそ、ひとりひとりのお顔が見えて来るような、新たな取り組みを進めていく必要性を感じずにいられません。

ご縁のもとに、「SPINNER」にお力添えを頂ければ幸いです。

スパイラル館長 小林裕幸

スパイラルについて

1985 年 10 月、株式会社ワコールが「文化の事業化」を目指して東京・青山にオープンした複合文化施設です。館内には、ギャラリー、カフェ、多目的ホール、レストランバー、生活雑貨を扱うショップ、トータル・ビューティ・サロンなど多種多様なスペースが共存しており運営にはワコールの関連会社である株式会社ワコールアートセンターがあたっています。



スパイラル（SPIRAL）の名称は、英語で螺旋を意味します。これは、螺旋状に上昇していくイメージを表現した建物の外観と内部構造の特徴に由来します。スパイラルのテーマは「生活とアートの融合」。生活とアートが美しく溶け合った豊かなライフスタイルの実現を目指して、さまざまな提案を行なっています。それは、美術、演劇、音楽、映像、ファッション、デザインなど、質の高い芸術活動を日常生活の中で気軽に楽しむための、そして、暮らす、食べる、装うといった日々の生活そのものをよりアーティスティックに演出するための提案です。

スパイラルは、ジャンルを超えた芸術に触れる場として、コンテンポラリーな文化情報の受発信基地として、現代のカルチャーシーンを常に創り続けていきたいと考えています。